

# 「もっと楽に農業がしたい！」

矢野 貴大 (32 歳)  
(八幡浜市)

親元就農



## 1 就農の動機・理由

父が病気になり、農作業ができなくなったため大学を中退して実家に帰り就農。

## 2 農業経営の概要

### ○経営の展開

| 項目   | 就農時の経営<br>(平成 24 年)              | 現在の経営<br>(令和 6 年)                | 将来の経営<br>(令和 9 年)                |
|------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 労働力  | 男 1 人<br>(本人)<br>女 1 人<br>(母)    | 男 1 人<br>(本人)                    | 男 1 人<br>(本人)                    |
| 経営耕地 | 樹園地<br>2 2 7 a                   | 樹園地<br>2 2 7 a                   | 樹園地<br>2 2 7 a                   |
| 経営内容 | 温州みかん<br>2 0 2 a<br>中晩柑<br>2 5 a | 温州みかん<br>2 0 2 a<br>中晩柑<br>2 5 a | 温州みかん<br>1 8 0 a<br>中晩柑<br>4 7 a |

### ○農業用施設

農業用倉庫 1 棟  
山小屋 2 棟

### ○主要農業機械

トラック 2 台  
フォークリフト 1 台  
選果機 1 台  
耕運機 1 台  
動力噴霧器 1 台

## 3 あしあと

### (1) 就農までの主な経歴

出身地 愛媛県八幡浜市  
職歴 なし  
就農研修歴 なし  
就農年月 平成 2 4 年 4 月

### (2) 就農時の思い

帰ったころにはすでに父は入院していたため、全く知識がない状態から手探りでやることになってすごく大変だった。

## 4 就農時の取り組み

### (1) 技術の習得

父とこれまで一緒に仕事してきた母、試験場に勤めていた兄、地元の先輩農業者の皆さんと JA の技術員さんに教わりなんとかやっていくことができた。

### (2) 資金の準備

自己資金だけでなく、青年等就農資金を活用した。

### (3) 農地・住宅の確保

親元就農で農地と倉庫はすべて継承した。

### (4) その他苦労したこと

親元就農なので特になかったが、父は入院してそのまま亡くなってしまったので、道具はあっても使い方やそもそどこに置いてあるかもわからない

状態だった。

## 5 農業経営の特徴

地域柄温州みかん中心の形態なので作業が季節ごとにはっきり分かれている。

繁忙期が年末に集中しており負担は大きいけど短く済むので自分に向いていると思った。

## 6 これからの夢

従業員を増やして面積を増やすという方向性は農作業以外の負担が増えるうえに自分にはあまり向いていないので単価の高い作物を増やして省力化の方向でやっていきたい。

## 7 成功したキーポイント

間違いなく周りの方や行政の助けのおかげ。

自分が使える補助金などがあるなら積極的に頼るべき。

## 8 就農を目指す方へのアドバイス

農業に関する知識も必要だが何より確定申告に関する知識が必要だと思いました。

税理士に頼むと間違いないがそこそこお金がかかるのと後回しにされると締め切り直前に慌てることになるので注意が必要です。

### ○ 指導機関からのひとこと

矢野さんは、八西地区青年農業者連絡協議会の理事としても活躍し、地域農業の発展に貢献されています。

農業の魅力を次世代に伝えることに

熱心に取り組まれ、毎年行われる小学生向けの柑橘 PR 授業では、柑橘の栽培に使う資材を分かりやすく紹介され、子どもたちが興味を持てるよう、工夫を凝らした説明をされ、小学生にも大人気でした。農業資材の役割や使い方を実物を交えて紹介し、子どもたちが実際に触れながら学べる環境を作ること、より深い理解につなげておられます。こうした活動は、単なる柑橘PRにとどまらず、将来の農業を担う人材の育成にもつながっています。

さらに、矢野さんは農業者としての技術向上だけでなく、地域の若手農業者とともに情報共有を行い、より良い栽培方法の確立にも力を注がれています。その姿勢は周囲にも良い影響を与え、地域全体の農業の発展にも貢献されています。

今後も、地域農業のリーダーとして活躍され、若手農業者の育成や次世代への技術継承に取り組まれることを期待しています。

### 執筆機関

八幡浜支局地域農業育成室

電話番号 0894-23-0163



防除作業の様子